

WPFから8月の原水爆禁止世界大会へ 2006年世界大会成功めざす「行動月間」ニュース

発行:原水爆禁止日本協議会 電話03 5842 6031 FAX03 5842 6033
URL <http://www10.plala.or.jp/antiatom/> Eメール antiatom55@hotmail.com 【2006年6月7日 NO.5】

6・9行動、全国各地で活発に。地域署名にチャレンジ!

高まる核兵器廃絶の願いー署名次々

6月6日、「行動月間」最初の6・9行動が全国各地で元気にとりくまれました。

東京・上野公園では、日本原水協をはじめ、東京原水協、自治労連、日本平和委員会など7団体22人が「原爆と人間展」のパネルを並べ、「すみやか」署名と原爆症認定集団訴訟の公正な判決を求める署名を集めました。「1歳の時に爆心地から1.6kmの地点で被爆した」という初老の男性は、「小学4年までカマゴコ型の掘っ立て小屋でABCCの検査を受けていた」と話しながら署名。修学旅行の中学生たちが署名に群がる姿もあちこちで見られ(下写真)1時間の行動で「すみやか」署名が139筆、原爆症認定集団訴訟の署名が42筆、4190円のカンパが寄せられました。



参加者の半分以上が青年 北海道

全国から数百万人が集まる「よさこいソーラン」の準備で賑わう札幌大通りでは、国民平和大行進北海道内通し行進をした田崎遊さん(20)が自治体要請の様子などを街頭で報告。民青同盟北海道委員会や北海道大学の学生など、参加者の半分以上が若い人で元気良く署名を集めました。

「行動月間」最初の6・9行動を成功させ、地域への署名・国民募金にとりくみましょう!



宮崎県原水協の6・9行動。原水協・平和委員会・新婦人など5団体12名が参加し、129筆の署名が集まりました。

定着している6・9行動に、市民の共感が! 長野市

6月6日、県・市原水協が呼びかけた「6・9行動」が行われました。もんぜんプラザ前、天候に恵まれて長野医療生協14人、長野民商1人、高教組1人、県原水協1人の計17人参加で、12時15分から30分間訴えました。先月は30分で104筆だったことから、「今日も前回のように頑張るぞー」という声も。訴えはハンドマイクで。今日は、2人で交代して訴える。40代の男性が、「小泉はダメだ。やめさせなきゃ」と言いながら署名を。すみやか署名72筆、カンパ100円が寄せられました。終了後、いつものように宣伝カーを駐車している前の書店の旦那に、「ありがとうございました。70筆を超して集まりました」とお礼を言ったら、「ほう!集まりましたねー」とにこにこ顔でした。

長野県原水協30年来で初めて!

5月中に、パンフ720冊、バッチ260個の注文がありました。パンフ・バッチで、5月中にこのように多数の注文があったのは、30年来で初めてのことです。